

(公 印 省 略)
三人第 1 3 2 号
令和 8 年 1 1 月 1 日

各区長 様

三木市人権推進課
課長 平田 美香

第 4 3 回総合隣保館文化祭のチラシの回覧及びポスターの
掲示について（依頼）

晩秋の候、ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

日頃は、隣保館事業に格別のご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、本年度の総合隣保館文化祭を令和 8 年 1 2 月 6 日（日）を中心に開催いたします。

つきましては、多数の方にご来館いただきたく、お手数をおかけしますが、チラシを全戸回覧いただくとともに、ポスターの掲示についてご協力をお願いいたします。

記

1 配 布 物

(1)総合隣保館文化祭チラシおよびポスター

（ポスターの掲示期間は 1 2 月 7 日（月）まででお願いいたします。）

2 問 合 せ 先

三木市人権推進課（三木市立総合隣保館）

電話：8 2－8 3 8 8

担当：福寄、北村

(公 印 省 略)
三人第 1 3 2 号
令和 8 年 1 1 月 1 日

各区長 様

三木市人権推進課
課長 平田 美香

第 4 3 回総合隣保館文化祭のチラシの配布及びポスターの
掲示について（依頼）

晩秋の候、ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

日頃は、隣保館事業に格別のご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、本年度の総合隣保館文化祭を令和 8 年 1 2 月 6 日（日）を中心に開催いたします。

つきましては、多数の方にご来館いただきたく、お手数をおかけしますが、チラシを全戸配布いただくとともに、ポスターの掲示についてご協力をお願いいたします。

記

1 配 布 物

(1)総合隣保館文化祭チラシおよびポスター

（ポスターの掲示期間は 1 2 月 7 日（月）まででお願いいたします。）

2 問 合 せ 先

三木市人権推進課（三木市立総合隣保館）

電話：8 2－8 3 8 8

担当：福寄、北村

つなごう 手と手 築こう 心のかけ橋を

総合隣保館

文化祭

第43回

場所：三木市立総合隣保館
(志染町吉田823 Tel: 82-8388)

12/水 2 ▶ 12/日 6 <作品展示> 9:00~19:00
1階ロビー周辺及び2階 (6日は15:00まで)

12/土 5 <前夜祭> 18:00~19:15

【ムジカ・ドルチェ演奏】
ピアノとヴィオラの優しいハーモニー
1階 大会議室



12/日 6 <記念講演など> 1階 大会議室

開会行事 9:30~

記念講演 10:00~11:30

【演題】部落差別に市民が取り組むには？
【講師】大阪教育大学名誉教授 / 森 実さん



舞台発表 12:45~15:00

抽選会 15:00~ (舞台発表終了後)



12/日 6 <催物>

10:00~15:00

各団体による
飲食等のお店



三木市立三木東中学校 3年 岡田優衣香さん



三木市立自由が丘小学校 2年 向山桃子さん



三木市立平田小学校 5年 深町天蠟さん

【主催】三木市立総合隣保館・総合隣保館文化祭実行委員会

【後援】三木市教育委員会 / 三木市人権・同和教育協議会 / 志染地区人権・同和教育推進協議会

事 務 連 絡
2026(令和8)年11月1日

各 区 長 様

三木市人権・同和教育協議会
会 長 鷺 尾 孝 司

「三同教だより No. 30」の回覧について(依頼)

晩秋の候、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

日頃は、人権啓発の推進につきまして格別のご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、「三同教だより No. 30」の全戸回覧について、お忙しいところお手数をおかけしますが、ご協力いただきますようお願いいたします。

記

- | | |
|---------|---|
| 1 送 付 物 | 三同教だより No. 30 |
| 2 送付部数 | 回覧部数分 |
| 3 連 絡 先 | 三木市人権・同和教育協議会事務局
三木市市民生活部人権推進課(総合隣保館内)
三木市志染町吉田 823
TEL : 82-8388 (担当 : 前田・松田) |



三木市人権・同和教育研究大会 開催！ ～みなさんでいっしょに人権について考えませんか？～

三木市人権・同和教育協議会では、今年度も研究大会を行います。それぞれの団体の取組について実践報告を行い、それを基に参加者みんなで人権について考えます。近年、新たな人権課題が増えたり、人権についての考え方が変わったりしています。そんな人権について、皆さんで考える機会をもちませんか。みなさんのご参加をお待ちしております。

日時 2026年11月21日(土) 13時30分～16時(受付 13時より)

場所 三木市立教育センター・サンライフ三木・三木市立総合保健福祉センター

詳しくは11月に決定します。三同教ホームページでご確認ください



《第1分科会》

こども園

「命の大切さ」

ー生き物とのかかわりをととしてー

報告 えびす認定こども園

《第2分科会》

小学校

「一人ひとりが安心して自己開示できる学校づくり」

ー人権の可視化をととして 人権意識を育てる取組ー

報告 三木市立口吉川小学校

《第3分科会》

中学校

「人権教育の実践」

ー自ら判断し、たくましく生き抜く生徒の育成ー

報告 三木市立三木中学校

《第4分科会》

PTA・保護者

「できる人が、できるときに、できることを」

ーささえ合いから考える持続可能なPTA活動ー

報告 三木市立志染小学校PTA

「PTAと人権活動のかかわり方」

ー主体的に人権活動に取り組むためにー

報告 三木市立広野小学校PTA

《第5分科会》

地域

① 「人にやさしい三木南」

ー手をさしのべあい・つながり・支え合うー

報告 三木南老人クラブ

② 「誰もが取り組める人権学習をめざして」

ー地区別研究大会と住民学習を心に残るものにー

報告 吉川町人権・同和教育推進協議会

《第6分科会》

企業

「大切な人材としての障がい者雇用」

報告 東光機材株式会社

《第7分科会》*特別分科会*

認知症

「誰もが自分らしく暮らせる福祉のまちづくりをめざして」

ー地域と協働した認知症支援の取組ー

報告 三木市社会福祉協議会

だれでも参加
どの分科会でも参加
当日参加も

OK!
OK!
OK!



詳しくは、こちら ⇒
(三同教 HP)



各地区の人権研究大会が開催されます

みなさんも参加してみませんか

三木市には、各地区で人権啓発を進めている人権・同和教育推進協議会（地推協）があります。その地推協主催の研究大会がこの11月から開催されます。

それぞれの地区で、人権作文の発表や人権講演会があり、市民の皆さんに人権について考えていただく絶好の機会になっています。

お住いの地区以外で行われる研究大会に参加していただくこともできます。

ぜひ、ご参加ください。

☆各地区の人権研究大会（日程順）

志染地区地域づくり研究大会

月日：2026年11月8日（日）

場所：志染町公民館 大会議室

内容：人権作文朗読（小学生・中学生）

実践発表 2つの自治会から発表

人権講演会（講演と落語会）

演題「身近にある人権課題（仮）」

講師 人権啓発協会 古田圭策さん

三木地区人権ミニフェスティバル

月日：2026年11月22日（日）

場所：中央公民館 大ホール

内容：人権啓発展示（11/7～22）

（ポスター・啓発パネル・クイズコーナー）

人権作文朗読（小学生・中学生）

人権講演会

演題「公民館今昔

変わりゆく風景の中で」

講師 三木市市史編さん室 副室長

細川町豊かな町づくり推進大会

月日：2026年11月28日（土）

場所：細川町公民館 大会議室

内容：住民学習取組報告

人権作文朗読（小学生・中学生）

人権講演会

演題「みんなで支える地域の未来」

講師 松尾やよいさん

口吉川町地域づくり研究大会

テーマ「人権を大切にする

明るい地域づくりをめざして」

月日：2026年12月5日（土）

場所：口吉川町公民館 大会議室

内容：自治会の実践発表（3自治会）

人権作文朗読（小学生・中学生）

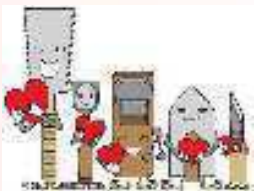
記念講演会

演題「我がこと認知症～備えあれば

憂いなし～（仮）」

講師 みどりほっとクラブ

堤憲昭さん



illustr © koyuri

ぜひ皆さんでご参加
いただき、有意義な
時間を作ってください。

「あったかいいいな大会」（吉川地区）

日時：2026年12月12日（土）

場所：吉川町公民館 大ホール

内容：人権作文朗読（小学生・中学生）

映画上映人権映画「こんな夜更けにバナナかよ 愛しき実話」

三木南地区人権教育研究大会
テーマ「人にやさしい三木南地区の集い」
月日：2027年1月23日（土）
場所：三木南交流センター
内容：人権パネル展（1/15～1/30）
【男女共同参画に関する啓発パネル】
人権講演会：演題「 未定 」
講師：未定

ひと・まち・であいセミナー（青山地区）
【男女共同参画セミナー】
月日：2027年2月6日（土）
場所：青山公民館
内容：講演会
演題「未定」
講師 NPO法人 SEAN 理事長
小川真知子さん

自由が丘地区人権教育研究大会
テーマ「人権を大切にする
明るい家庭づくり街づくりを進めよう」
月日：2027年2月14日（日）
場所：自由が丘公民館 中会議室
内容：人権作文発表
（小学生・中学生・地域住民）
講演 演題「 未定 」
講師 教育サポーター
仲島正教さん

別所地区人権教育研究大会
テーマ「すべての人の人権が尊重される
明るく住みよいまちづくり
～住みよい地域社会の
創造をめざして～」
月日：2027年2月7日（日）
場所：別所町公民館 大会議室
内容：実践発表（PTA・別所地推協）
人権作文発表（小学生・中学生）
講演会
演題「暮らしと人権」
講師 大北規句雄さん

緑が丘町まちづくり推進大会
月日：2027年2月7日（日）
場所：緑が丘町公民館
内容：緑が丘中学校吹奏楽部演奏
人権作文発表（小学生・中学生
・高校生・関西国際大学学生）
人権講演会
演題「 未定 」
講師 豊来家玉之助さん（太神楽師）
木村安希さん
（みき山スティールオーケストラ）

まだ決定していない内容については、それぞれの地推協からの案内をご覧ください。また、各地区の公民館までお問い合わせください。

総合隣保館文化祭のご案内

毎年、総合隣保館では12月の人権週間の日曜日をメインに、土曜日・日曜日の2日間、**総合隣保館文化祭**が行われます。

今年は、5日（土）に前夜祭として、「ムジカ・ドルチェ演奏会」が行われます。そしてメインの6日（日）には午前中に記念講演が、午後は舞台発表が行われます。また、隣保館の周辺では、物販の出店もあり、人権に触れあいながら、楽しく有意義な時間になりますので、皆様ぜひお越しください。

記念講演 テーマ 「部落差別に市民が取り組むには？」
講師 大阪教育大学名誉教授 森実さん

1月じんけんフィールドワーク

「淡路人形浄瑠璃」について 学習しましょう



淡路人形座での
公演の様子

6月には、小学校6年生の指定教材の舞台となった丹波篠山市を訪ねて、同和問題にかかわる学習を行いました。特に、まちづくりを考えるときに大切にしたいことのひとつとして「部落差別の解消」を掲げ、取組をされた様子を聞くことができ、大変貴重な学習になりました。

今回は、南あわじ市にある「淡路人形浄瑠璃資料館」と「淡路人形座」を訪ねて、人権を絡めながら日本の芸能文化を支えてこられたお話をお聞きして、知識を深める予定です。一緒に学習をしていただき、有意義な時間にしたいと思っておりますので、ぜひご参加ください。

- ◆ 実施日 **1月24日(日)** 9時00分～17時00分
- ◆ 参加費 3,000円
- ◆ 内 容 淡路人形浄瑠璃資料館での説明と展示見学
淡路人形座での淡路人形浄瑠璃の鑑賞
- ◆ 募集人数 35名(先着順) **11月25日受付開始**～12月22日(火)
- ◆ 申込み TEL: 82-8388 FAX: 82-8658

メール: sandokyo_a@city.miki.hyogo.jp まで

三同教サポーターを募っています

三木市人権・同和教育協議会では、様々な活動において多くの皆様にご協力いただいています。そして、協力いただくために「三同教サポーター」という登録制度を設けています。今年も三木市主催のイベントに三同教として協力するためにお手伝いいただいたり、三同教主催の「バリアフリー映画会」の受付や「じんけんフォト&メッセージコンテスト」の審査員としてご協力いただいたりしています。また、研究会の案内なども紹介させていただいています。

できるときに、できる内容で、三同教の活動にご協力いただける方を募っています。皆様も興味関心があれば、三同教事務局までお問い合わせください。

問い合わせ先 三同教事務局(三木市立総合隣保館内)

電話 0794-82-8388 Mail sandokyo_a@city.miki.hyogo.jp

(公 印 省 略)
三人第 1 3 0 号
令和 8 年 1 1 月 1 日

各 区 長 様

男女共同参画センター所長 平田 美香

情報誌「こらぼーよ 第 7 8 号 2 0 2 6 ・ 秋」について
(依頼)

晩秋の候、貴職にはますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

日頃は、まちづくり地域活動の振興について、格別のご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、別添のとおり三木市男女共同参画センター情報誌「こらぼーよ 第 7 8 号 2 0 2 6 ・ 秋」をお届けいたします。

つきましては、誠に恐縮に存じますが、貴地区での回覧をお願い申し上げます。

記

- | | |
|-------------|--|
| 1 送付物 | 三木市男女共同参画センター情報誌
「こらぼーよ 第 7 8 号 2 0 2 6 ・ 秋」 |
| 2 お届けの枚数 | 各地区の回覧枚数 |

【担当課】市民生活部 人権推進課
男女共同参画センター
(三木市立教育センター内)
TEL : 8 9 - 2 3 3 1

～市民がつくる～
三木市男女共同参画センター情報誌

こらぼよ

こらぼーよとは
Collaboration
コラボレーション
(共同・協働)と
～しようよの組合せ

第78号
2026・秋

年間テーマ

「若者・女性に
選ばれるまち三木へ」

特集『「女性議会」を開催しました』

秋号のテーマ「おもいを声に」

当日の流れや質問内容を紹介
傍聴者や参加者の感想 他



令和8年度 弁護士による法律セミナー

あきらめないで！養育費

～その定め方と新制度「法定養育費」～

講師：吉倉 美加子さん(弁護士)

日時：11月25日(水)

10時～11時30分

会場：三木市立教育センター

4階 中研修室

定員：先着40名(要申込)

申込：男女共同参画センター

☎0794-89-2331



11月12日から25日は「女性に対する暴力をなくす運動」期間です。夫・パートナー等からの暴力、性犯罪、セクハラ、ストーカー行為等、女性に対する暴力は、女性の人権を著しく侵害するもので、男女共同参画社会を形成していく上で克服すべき重要な課題です。



女性に対する
暴力根絶のための
シンボルマーク

特集

三木市で
はじめて

「女性議会」を開催しました！

秋号では、「おもいを声に」のテーマのもと、8月に開催された「女性議会(模擬議会)」の特集をお届けします。

そもそも…

01

「市議会」ってなに？

市議会は、市民の代表として選挙で選ばれた「市議会議員」が集まり、市の予算や条例(まちのルール)を決める場です。

市長と共に、より住みやすいまちづくりに生かすために、話し合いを重ねています。

02

「女性議会(模擬議会)」
ってなに？

「女性議会(模擬議会)」は、「みきウィメンズすてっぴあっぴ塾(R8年度)」の締めくくりとして、三木市男女共同参画センターが企画した事業です。

受講生が1日模擬議員となり、市の事業について、気になることや課題、提案等を「一般質問」として発表します。その質問に、市の職員が回答(答弁)します。

当日は傍聴者が見守る中、実際の議場で7名の受講生が質問し、市の担当課長が回答しました。

03

「すてっぴあっぴ塾」
ってなに？

「みきウィメンズすてっぴあっぴ塾」は、「女性の可能性を広げる一歩を踏み出そう！」というコンセプトで開催する連続講座で、今年度で5年目の開催になります。

令和8年度は、「女性のための行政まなび体験講座～知る・考える・議会で体験～」を開催。受講生は市役所の仕事や行政のしくみを学び、「女性議会」で思いを伝えました。

当日の流れと 質問内容

14:00 開会

【受講生代表(議長)あいさつ】

本日、ここにおられる市職員の皆様を前に、7名の塾生が、これまでの学びの集大成として質問に立ちます。

今日、私たちが手にするマイクは、同じ地域で暮らす一人の市民として、あるいは一人の受講生として、大切な人たちの想いを直接、市政へと届けるためのボタンです。

今日のために積み重ねてきたこれまでの学びと、自分自身の生活者としての実感を信じて、私たちの生きた言葉で、堂々と届けていきましょう！(一部抜粋)

1 番

アフタースクールにおける
保護者負担の軽減について

質問① 「アフタースクール利用料金の引き下げと負担軽減」について

質問② 「こども園等の設備・機能を活用した給食配送の仕組みづくり」について

回答 教育・保育課

2 番

地域によるデジタル格差の解消と
通信インフラ整備について

質問① 「地域間の通信環境格差と各課の連携」について

質問② 「通信弱地域の把握」について

質問③ 「外部との連携」について

回答 デジタル推進課

3 番

在宅避難者・車中泊避難者への
支援のありかたについて

質問① 「在宅避難者・車中泊避難者への支援」について

質問② 「車中泊避難に関する安全対策」について

質問③ 「避難所外避難に向けた平時からの備え」について

回答 危機管理課

4 番

自治会の機能低下について

質問① 「三木市としての現状認識や取組」について

質問② 「お困りの自治会への助言・支援と情報発信」について

質問③ 「市職員が自ら自治会員として地域活動に参加しやすくする取り組みについて

回答 市民協働課・総務課

感想

①

「女性議会」を傍聴して 自分の思いを届ける

傍聴して感じたことは、塾生一人ひとりが未来への可能性を願い、個々を尊重し支え合う社会の実現に向けて、「おもい」を声にして届けている、ということでした。

「女性議会」では、「三木市を住みやすい地域にすること」、「安心・安全な暮らしを確保すること」、そして「行政機関がどのように市民生活に密接にかかわっているか」など、暮らしに根ざした質問が相次ぎました。例えば、高齢化社会で課題となる、災害時の支援や死亡時の手続きに関する質問などが挙げられます。

これら一つひとつの内容は、誰にでも起こりうる身近な問題や生活に関わるもので、「誰もが困らない・取り残されないまちづくり」への強い思いが伝わってきました。私たちがいざという時に困らないよう、政治・行政の場でしっかりと議論され、対応策が整えられる、ということを知っておくだけでも、生活に安心感や充実感が生まれると思います。



「議場」ってこんなところ

今後の市が抱える様々な課題に取り組むためには、社会的・文化的に作り上げられた男女格差（ジェンダーギャップ）を解消していくことが重要だと、改めて思いました。

（編集委員：T）

「すてっぷあっぷ塾(R8)」について、もっと詳しく知りたい方はこちら



市のホームページにつながります ▶



詳しい質問内容や市の回答を知りたい方はこちら



裏面に
続く

5番

多様な可能性を生かす、
三木市の農福連携について

- 質問① 「マッチングまでの流れや情報の提示」について
- 質問② 「『農福連携』の捉え方と外部との連携」について
- 質問③ 「作業分析のフォロー体制」について

回答 障がい福祉課・農業振興課

6番

スナッグゴルフを活用した
地域スポーツの推進について

- 質問① 「多様な世代へのスナッグゴルフの普及」について
- 質問② 「各学校に配備された用具の活用状況と有効活用」について
- 質問③ 「誰もが気軽に親しめるゴルフ風スポーツの推進」について

回答 ゴルフのまち推進課

7番

家族が死亡した後の
手続きについて

- 質問① 「複数課にまたがる窓口の現状認識と課題」について
- 質問② 「『おくやみハンドブック』の活用状況と今後の方向性」について
- 質問③ 「おくやみコーナーの設置時期」について

回答 市民課

15:45 閉会

【受講生代表(副議長)あいさつ】

三木市で初開催となる「女性議会」を通じて、私が最も強く実感したのは、意思決定の場に女性がしっかりと参画し、多様な声が反映されることの大切さです。

意思決定の場は 地域社会、職場、学校、政治などあらゆる場面であり、これは「誰もが暮らしやすい社会『三木市』」をつくと確信します。

本日の経験は、私たちにとっては「ほんの小さな1歩」かもしれませんが、しかし、三木市にとっては、未来へ繋ぐ「大きな1歩」となった、と私は思いました。（一部抜粋）



感想

②

「女性議会」に参加して

今年のみきウィメンズすてっぷあっぷ塾では、最終回に「女性議会」を体験しました。すてっぷあっぷ塾に参加するまでは市議会なんて傍聴すらしたことがなかったので、「本当に私にできるのだろうか」と不安に思いながらも、「これはすごい経験ができる」と少しワクワクした気持ちもありました。

今年の塾生は7名。みんなそれぞれ自分の生活の中で感じていた疑問や不安、思いを課題として取り上げ、質問が偏らないように相談しながら原稿を仕上げました。

女性議会では「声が震えてしまうのでは」と心配しましたが、当日までの講座で、声がきれいに届くマイクを確認したり、声の高さを指導してもらったので、そこまで緊張することなく質問ができたと思います。

難しかったのは、持ち時間(1人15分)が決まっている中、質問を厳選することでした。聞きたいことや伝えたい思いはいろいろありましたが、それらを制限時間の中でまとめることが難しかったです。

私は今まで、「三木市の人口がどれくらいか」といったことも知らないくらい市政について無関心でしたが、今回女性議会に参加して、より三木市のことや議会について興味を持つことができました。講座内で議会の傍聴にも行きましたが、それ以外にもラジオで議会を聞くようにもなりました。

女性議会への参加は、私にとって、三木市を知り、考えるきっかけとなる貴重な経験でした。これまでは遠い存在だった「市政」や「議会」が、今回の経験を通して少し身近なものになったように感じます。

これからも、日々の暮らしの中で感じる「もっとこうなったらいいな」という小さな気づきを大切にしながら、三木市のことを自分ごととして考えていきたいと思います。

(すてっぷあっぷ塾受講生)

11月

のセミナー情報

14日	男性のための簡単料理講座
25日	弁護士による法律セミナー
26日	出前講座(別所町公民館)
28日	出前講座(細川町公民館)

詳しくはこちら

市ホームページ
「男女共同参画センター11月の予定」▶



そのほかの受講生の感想



自分だけでなく、色んな人に相談したり、感想を聞いたり意見交換できたことが良かったです。



議場に入った事も、質問や要望を述べられた事も、本当に良い経験になりました。

三木市立教育センターご案内



三木市福井 1933-12 教育センター3階
TEL:0794-89-2331 FAX:0794-82-8120
開館日時:月曜～金曜 9時～16時30分(祝日を除く)

三木市男女共同参画センター (愛称:こらぼーよ)

ホームページはこちら



バックナンバーはこちら



企画・編集:情報誌こらぼーよ編集グループ
発行:三木市男女共同参画センター